

クラブ奉仕委員会

委員長 白川 初美

この度、当クラブ奉仕委員長を仰せつかり、その重責を痛感し、身の引き締まる思いでおります。

世界規模で新型コロナ感染拡大（パンデミック）により、社会経済活動全体の混乱は地域社会全体に大変大きな影響を及ぼしています。まだ完全に終息しない現状の中で、今私達ができることは何なのか、クラブ、ロータリアンとしてどのように活動していけばいいのかも従来のやり方を含め、柔軟に対応していかなければならないと思います。

今年度庵谷会長は、「ロータリーは機会の扉を開く」のテーマを掲げられました。

まさしく今、変化の時ととらえています。

これから先、どんな状況でも安全かつ安心してクラブ活動、運営ができるようにするには会員皆様の経験、知恵、行動力が今まで以上に必要です。まだ見えぬ感染症が終息しない限り制限された環境や条件の中で、難しい事もあるかもしれませんが、会員皆様と地域社会と創意工夫しながら、革新的で柔軟性のあるクラブ活動、運営ができるようにしていきたいと思っています。

大変な今こそ、コロナに負けない！共に！明るく！楽しく！笑顔で！

クラブ会員が一丸となって取り組んで参りたいと思っておりますので何卒宜しく願いいたします。